

エリサポ通信

NO. 6



第2回 ア이스キャンドルイベント 「コロナにまけるな！街に光を生もう！！」

昨年に引き続き、今年も開催します！（企業エリアサポーター登録をしている北海道光生舎さんの企画です。）光生舎さんはバケツを使用しますが、社協は牛乳パックで作ります！是非一緒に参加しませんか？昨年は会場に持ち込んでくださる方もいて、とても嬉しかったです！

会 場：[タケシマ跡地](#)（赤平薬局向かい）

設 置：2月10日（木）15：00から会場にアイスクャンドルを設置します

点灯式：2月10日（木）17：00点灯
（2月10日～12日（土）まで昼夜問わず点灯）

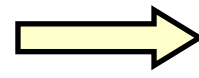
主 催：社会福祉法人北海道光生舎 地域貢献推進委員会

協 力：赤平市社会福祉協議会・エリアサポーター
赤平市民生委員児童委員協議会
NPO法人赤平市民活動支援センター



アイスクャンドルを作ってみよう！

牛乳パックで作るアイスクャンドル（用意するもの：牛乳パック1・空き缶1・輪ゴム2）



完成イメージ



- ①牛乳パックを空き缶より1cm程度低くなるように切り取る。
- ②牛乳パックに空き缶を入れ、輪ゴムを十字にかける。
- ③牛乳パックに水を8分目入まで入れて、外で凍らせる。
- ④空き缶にお湯を入れて、缶を取り出す。
- ⑤牛乳パックのまま会場へ運ぶ。

灯りはLEDライトを使用します
（光生舎さんで用意してくれます）

令和3年度・新エリサポ誕生

令和3年11月8日～11月29日の期間、全4回でエリアサポーター養成講座を開催し13名の新エリサポが誕生しました。コロナまん延防止期間に入り、サロンが中止になったり思うようにいかない日々が続いています。解除になりましたら地域で活動が広がりますように願っています。

	地区・企業	氏名（敬称略）
1	平岸	青柳 悦子
2	平岸	中村 洋子
3	茂尻・百戸	今井 孝
4	住友・市街	村上 馨
5	住友・市街	原 寛
6	昭和	大鹿 茂
7	昭和	佐藤 敏枝
8	文京	本間 義章
9	北海道光生舎（厚生部）	中村 菜々美
10	北海道光生舎（ケアホーム・メイプル）	久保 潔
11	北海道光生舎（メディック・エル）	勝本 真基
12	植村建設株式会社	緑川 樹
13	植村建設株式会社	酒谷 慶一

平岸地区 2名
 茂尻・百戸地区 1名
 住友・市街地区 2名
 昭和地区 2名
 文京地区 1名
 若木地区 0
 企業 5名

合 計 13名



ゆる元初級指導者認定講座5名合格

令和3年12月10日と12月17日の2回開催で「ゆる元初級指導者認定講座」が交流センターみらいにて開催されました。

実技試験の時は緊張されていましたが、お互いに声を掛け合いながら行っている様子がほのぼのと、見ていて温かい気持ちになりました。地域でゆる元を開催する時も、思いやりのある体操の時間になると想像できます。5名の皆さん、合格おめでとうございます！



- * 青柳 悦子 (平岸地区)
- * 大鹿 茂 (昭和地区)
- * 佐藤 敏枝 (昭和地区)
- * 本間 義章 (文京地区)
- * 田村 敬子 (若木地区)

①いつまでも、しっかりと自分の足で歩くことができる活動的なカラダでいることができるように。

②楽しいとかうれしいと感じられ、四季の移り変わりを感ぜられるココロでいることができるように。

③大切なことを考え、必要なことを憶え、間違いのない判断ができるアタマでいることができるように。



ふまねっとサポーター養成講習会・オンライン開催

コロナ禍の中、集まって受講するのが怖いなどの声があり、オンライン受講が可能となったそうです。今までは10人以上で現地（赤平）開催が可能でしたが、今の状況ではなかなか思うように行きません。4人集まれば、日程調整していきますので希望されるかたは社協へご相談下さい。

会場手配やスクリーンなどは、社協で準備します。

講習時間⇒3時間30分（講義・実技）

受講料 ⇒7,000円



オンラインあうちでふまねっと教室

平日毎日開催 9:00～9:50

ご自宅で、パソコンやスマホから気軽に参加できる「あうちでふまねっと教室」が平日毎日開催されています。詳しいチラシは右のQRコードを読み込んでご覧ください。



地域食堂オープンに向けて(日程未定)

令和2年2月 6日開催済み 第一回ふくしワークショップ「みんなでしゃべろう会①」

テーマ：あったらいいな、こんな場所

令和3年9月22日開催済み 第二回ふくしワークショップ「みんなでしゃべろう会②」

テーマ：あったらいいな、こんな地域食堂

(主催⇒社会福祉法人北海道光生舎 共催⇒赤平市社会福祉協議会)



今まで、2回のふくしワークショップが開催された中で、皆さんから出されたアイデアを基に「地域食堂をオープンするにはどうしたら良いのか？」と話し合いを進めてきました。この度、はじめての試みで「地域食堂カムカム」を移動式でオープンさせてみよう！と進んだ中でまたコロナまん延防止が……。落ち着いてからのオープンとなります。カムカムって、どこかで聞いたことのある名前ですね。誰でもカモン！ご飯はよくカム！参加した方が「来てよかったね」「楽しかったね」「美味しかったね」と笑顔で集う場であり、情報交換の場になるようにと考えています。

試行錯誤する中で、エリサポさんに相談することも増えると思います。その時はどうぞお力をお貸しください。

日程は未定ですが、お試しでエリサポの地区割で一年間に6か所開催出来たら良いなと考えています。改めて相談しますので宜しくお願いします。



社協ホームページは、毎月1日に更新します。社協の情報やエリサポーターの情報も掲載していますのでご覧ください。



赤平市社会福祉協議会ホームページ

Facebookでは、随時情報発信していますので、ホームページと合わせてご覧ください。



赤平市社会福祉協議会Facebook

赤平市東大町3丁目4番地 赤平市社会福祉協議会

TEL 32-5566

FAX 32-1025

E-mail v.akabira@kabira-syakyo.hs.pla.or.jp

